

# ななむら

第38号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 02-1738

平成30年7月1日現在

世帯数 535世帯

人口 1,570人

(男731人、女839人)

## 「野菜づくり講座」を開催しました！

### 多くの方に参加いただきました。

6月28日（木）に照来地区公民館において、「野菜づくり講座」を開催しました。

36名という大変多くの方に参加いただき、イスが足らなくなるという嬉しいハプニングがありました。

また、幅広い年代層の方が参加しており、年齢に関係なく関心が高いのだと感じました。

次回以降の野菜づくり講座の開催については、10月頃にタマネギ、ジャガイモの育て方について、そして、3月頃に春まき野菜の育て方について開催したいと考えております。今回同様多くの方の参加をお待ちしています。



### 今回の主な講座内容（白菜・大根の育て方）

項目	白菜	大根
栽培するコツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①種まきの時期は必ず守る。遅まきだと結球しなくなる。（早いと害虫にやられる）</li> <li>②白菜は連作ができないため、2～3年は間隔をあける。</li> <li>③白菜は根を広く、浅く張るので土をよく耕しておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①未熟な堆肥、石、土の塊などがあると岐根の原因となる。よく耕耘し、フカフカの土で栽培する。</li> <li>②収穫が遅れると、ス入りの原因となる。収穫適期を守る。</li> <li>③水はけの悪いほ場は、高畝栽培をする。</li> </ul>
種まき	<ul style="list-style-type: none"> <li>①植え付け2週間前までに牛糞堆肥200kg/a、苦土石灰10kg/aを散布してよく耕す。</li> <li>②植え付け1週間前にあさひ10kg/aを散布・耕耘し、高さ10cmほどの平畝をつくる。</li> <li>③1箇所4～5粒を点播し、本葉が5～6枚になるころに1本間引く。</li> <li>＜植え付け＞</li> <li>①株間は40～45cmを確保する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①植え付け2週間までに苦土石灰10kg/a、牛糞堆肥200kg/aを施し、なるべく深く耕す。</li> <li>②植え付け1週間前にあさひ15kg/aを散布・耕耘し、高さ10cmほどの平畝をつくる。</li> <li>③深さ5mm～10mmの植え溝をつけ、株間25～30cmで1箇所5～6粒播種する。</li> <li>④播種後1cmほど覆土し、たっぷり水やりをする。</li> </ul>
収穫	<ul style="list-style-type: none"> <li>①タネをまいてから約60日～100日で収穫期を迎える。</li> <li>②結球部の頭を押さえてみて、硬く締まっているようなら収穫しても良い。</li> <li>③収穫した白菜は新聞紙でくるみ、温度変化の少ない冷暗所で保管しておけば鮮度が長持ちする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①収穫時期は品種によって異なるが、60～70日で収穫</li> <li>②大根の収穫適期の目安は、土から首の部分が出て、太さが6～7cmになったころ。</li> <li>③収穫が遅れるとスが入る。スが入っているかどうかは外葉をちぎってみて、葉柄の断面に空洞ができていないかどうかで判断する。</li> </ul>

# 西日本で記録的豪雨

他人事ではない!

7月6日から8日にかけて「大雨特別警報」が、西日本の11府県に発表されました。あまり聞き慣れない警報ですが、数十年に一度の重大な災害が予想される場合に発表されます。但馬では新温泉町以外の市町に発表されました。

平成で最悪の豪雨となった「西日本豪雨」ですが、他人事ではありません。こうした豪雨は全国各地で発生しており、この照来でも起こりうることです。

特に照来は、兵庫県のハザードマップ（被害予測地図）によると全集落が土砂災害警戒区域に指定されています。その中には、土砂災害特別区域に指定されている箇所もあります。

ハザードマップとは、自然災害による被害を予測し、その被害範囲を地図化したものです。予測される災害の発生地点、被害の拡大範囲および被害程度さらには避難経路、避難場所などの情報が地図上に示されています。一度確認してみてください。



# お知らせコーナー

## 各区の8月行事予定

日	行事
5	神社、公民館清掃（中辻）
11	神社、参道清掃（丹土）
12	神社境清掃（多子）
12	公民館、神社清掃（桐岡）
13~15	盆踊り大会（各区）
14	村芝居（塩山）
15	八幡神社祭礼（丹土）
19	巖山神社清掃（飯野）
24	巖山大権現祭（塩山・飯野）
25	吹上、池田神社祭礼（塩山）

# 照来は「地すべり防止区域」に指定されています

照来といっても、全集落が指定されているわけではありませんが、写真のような施設を見たことはありませんか。

これらの施設は、地すべりの発生の誘因となる地下水を排除するためのものです。集水井は、地すべり地域の深層部で最も地下水が集中している付近に縦井戸を設置して、地下水を集水及び自然排水させる井戸のことで、水抜きボーリングは、比較的浅い地すべり面の場合の地下水を排除する施設です。

集水井（しゅうすいせい）



水抜きボーリング工



## 「一口メモ」 小豆は播きましたか？

「かあか」（合歡の木）の花が咲いています

照来のあちらこちらで「かあか」の花が咲いています。「かあか」は、正式名称ではありませんが、照来ではこう呼ばれています。これは、合歡（こうか）の木がなまって「かあか」となったのではないかとわれています。

「合歡の木（ねむの木）」の由来は、合歡の木は夜になると、ゆっくりと自分で閉じることから、まるで眠りのようなので「眠りの木」、そしてしだいに「ねむの木」に変化していったようです。

昔の人は、「かあかの花が咲くと小豆を播かんならん」とよく言っていました。皆さん播きましたか？

台歡の木の花が照来のあちらこちらに！

